

あいづわかまつ 【第8号】 庁舎整備ニュース

2024(令和6年)9月1日
会津若松市役所
庁舎整備室



1 本庁舎旧館に免震装置を設置しました

人と歴史、未来をつなぎ、市のシンボルとなり、防災拠点として市民の皆さまの安全、安心なくらしを守るため大規模地震などの災害にも対応できる庁舎を整備しています。

特に、本庁舎旧館については、建設された昭和12年の様子を可能な限り残して、免震の建物として保存・活用をしていく計画としています。

今回、旧館の建物デザインや機能を生かしつつ、地震からの揺れを小さくする工法として、「免震レトロフィット工法」を採用し、旧館の基礎に免震装置を設置しました。



旧館を以前より約39cm高くし免震装置を設置しました。現在は内装等の工事を行っています。

本庁舎旧館全体をジャッキアップ

本庁舎旧館の基礎の下に免震装置を取り付ける空間を確保するため、油圧の力で建物を約39cm持ち上げるジャッキアップという作業を行いました。これにより、本庁舎旧館と新庁舎の床の高さが揃い、工事完了時には床段差のない庁舎となります。



免震装置の取り付け

振り子の原理を活かし、地震などの揺れ・エネルギーを大きくゆっくりと吸収(長周期化)する高性能な金属製の免震装置を設置しました。



2 新庁舎側は最上階まで躯体工事が完了しました



低層階は旧館のデザインを継承



新庁舎南側入り口

旧館の南側に新たに建設している庁舎は、最上階(7階)まで躯体工事が完了し、現在は、低層階から内装や外壁等の工事を進めています。



1階総合案内～市民課フロア

3 庁舎整備計画図

現在、庁舎建設工事のほか、庁舎周辺道路の拡幅工事を行っています。また、9月以降、謹教小学校跡地の駐車場工事が本格化する予定です。工事の騒音や仮設の信号機を設置した片側交互通行などにより大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

(3) 雁木及び駐車場等整備工事

(謹教小学校跡地)

[整備内容]

構造：鉄骨造 平屋建3棟
 駐車規模：駐車台数100台
 融雪設備：駐車場 散水融雪
 屋根付き歩行通路 無散水融雪

[工事期間]

令和6年8月末～令和7年3月末(予定)



市道若3-234号線

歩道

鶴城小学校



新庁舎南側外観イメージ

工事中

(1) 庁舎建設工事(庁舎敷地)

[整備内容]

構造：鉄筋コンクリート造
 一部鉄骨造(免震構造)

階数：地上7階建て
 (最高高さ30.47m)

延べ面積：13,738.30㎡

駐車台数：20台
 (からだの不自由な方優先)

[工事期間]

令和5年3月22日～
 令和7年3月17日

市道若3-223号線(道路拡幅)

(2) 市道若3-223号線外道路改良工事

工事中

[整備内容]

市道若3-223号線 [庁舎東側道路]

車道幅員：約5.5m→約7.5m(約2.0m拡幅)

市道若3-225号線 [庁舎南側道路]

車道幅員：約5.7m→約8.2m(約2.5m拡幅)

[工事期間]

令和6年5月27日～令和7年3月27日

[施工者]

コジマ建設工業株式会社



庁舎南側道路



庁舎東側道路

4 庁舎整備事業の進捗状況

平成28年度 ～ 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和4年度 令和5年度 令和6年度 令和7年度

庁舎検討
懇談会提言

第7次
総合計画

行動計画
等策定

基本計画
等策定

基本
設計

実施設計

(・ECI方式の採用
・～令和4年10月)

入札等
手続き

建設工事

(令和5年3月から令和7年3月)

供用
開始

現在の状況

仮庁舎業務期間

5 その他

城下町會津まちづくり寄附金 (ふるさと納税)のご案内

「市役所本庁舎旧館の保存・活用のために」のコースを設けています。市民の皆様のシンボルである本庁舎旧館を次の世代へ引き継いでいくため、ご支援をお願いします。また、庁舎整備事業への寄附もできますので、詳細は、市ホームページの「ふるさと納税」のページ、もしくは、右のQRコードを読み取りご確認ください。



仮庁舎での業務(配置部局) について

現在、「追手町第二庁舎」、「栄町第一庁舎」、「栄町第二庁舎」、「栄町第三庁舎」、「北会津支所」、「河東支所」にて業務を行っています。

各庁舎の配置部局やフロアレイアウトは、右のQRコードを読み取り、ご確認ください。(市のホームページに掲載している仮庁舎版フロアガイド(PDF)をご覧ください。)

